

令和 5 年度 内部環境監査総括報告書

令和 5 年 12 月 20 日

環境管理統括者 様

主任内部環境監査員 柳橋 智

内部環境監査を次のとおり実施しましたので報告します。

対 象 課	全部門(20部門)		
対 象 期 間	令和 5 年 11 月 15 日 ~ 令和 5 年 11 月 30 日		
監 査 チーム の 構 成	別紙のとおり		
監 査 結 果	適合 564 件	不適合 0 件	要改善 11 件
監 査 結 果 の 総 括	<p>今回の内部環境監査は、適合564件、不適合0件、要改善11件との結果となりましたが、上半期部門別管理状況を見ると全体8項目中4項目で目標未達成となっています。</p> <p>コロナ禍から社会活動が再開されたことを受け、各エネルギーの使用量が増えたものと推察しますが、そうした中においても、全職員の環境に対する意識の醸成を図り、市が一丸となり地球温暖化対策に取り組むことが重要と考えます。</p> <p>上半期の目標が未達成であった課においては、その原因究明、対応策を明確にすることを求めます。</p> <p>事務局においては、本年度8月に環境推進委員会との共催で「市役所省エネ強化月間」を開催し、全職員の省エネ意識の向上が図られましたが、まだまだ課ごとに意識の差が見られるため、全課全職員が同じ意識で取り組めるよう創意工夫を講じていただくことを提言します。</p>		
不 適 合 の 主 たる 内 容	なし		
そ の 他	<p>市民が多く使用する施設を所管している部門については、市民に対し市役所の取り組みを理解してもらえよう、出入口付近に環境方針や省エネを呼びかける掲示を行い、省エネに協力いただくような取り組みが重要となります。</p> <p>また、保育、教育部門については、将来を担う子供たちへの環境教育の創意工夫を提言します。</p>		